

自彊前進

題字 西村直子

NO. 10 令和5年5月19日(金)
新潟大学附属新潟中学校 学校だより
文責 教頭
※ 自彊前進…自ら努め励み、前に進むこと
(校歌3番の文言から)

ときわ体育祭に向けて

すなやま完歩大会の疲れもなんのその。5月26日(金)の体育祭当日に向け、競技、応援、ダンス等の準備に余念がありません。どの連合も3年生がリーダーシップを発揮し、主体的に様々な活動に取り組んでいます。

右は体育祭のスローガン『Triangle』を具現化したエンブレムです。3つの連合の色のハチマキで校章を囲んでいます。当校の校章は右図のように、★



左上に★マークが付されていますが、エンブレムをよく見ると、★が消えています。しかしながら、三つのハチマキで★マークを形作っているようにも見え、とても素敵なエンブレムだなあと感じていました。

ところで、この★は何を意味しているか分かりますか？これは、北極星を意味しています。北極星は、常に真北に輝いていて、昔より正しい方角を確認するために用いられてきました。では、なぜこの星が当校の校章に描かれているのか。当校の前身である「新潟師範学校」は、1873年(明治6年)に、全国7校(東京、大阪、宮城、愛知、広島、長崎、新潟)の教員養成機関の一つとして創設されました。この中で、新潟は最北の地であったことから、校旗に★を「北国の雄」として付したのです。

この精神にふさわしく、体育祭に向け3年生がリーダーシップを発揮し、素晴らしい活動が展開されています。昨日は総ダンスの練習が行われました。3つの連合が入り混じり、互いに教え合う素敵な姿がたくさん見られました。まさに、体育祭のねらい『スポーツパーソンシップを発揮』している姿でした。いよいよ、体育祭当日まで1週間です。当校では、『当日』を『本番』とは言いません。『本番』があるとしたら、それはまさに『今』です。『当日』に向けた毎日の準備にこそねらいに迫る場面がたくさんあります。互いに認め合い、励まし合って『当日』を迎えましょう！



Triangle

～トライアングル～

挑戦【try】・団結【unity】・尊重と感謝【gratitude】

